



日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER



日高も、もうすぐ桜の季節ですね！
いい季節がやってきます。

通算 第19号 2013.4.



日高山脈自然体験隊「スノーシューハイク」開催しました！

悪天候でスノーシューによる野外観察はできませんでしたが…

3月10日に、日高山脈自然体験隊「スノーシューハイク」を開催しました。

当日は、暴風雪の悪天候のため、スノーシューでの野外観察は中止とし、屋内で樹木の冬芽の自然観察の方法などを、実物の樹木の枝を用いて開催しました。

最も観察する対象になりやすい樹木の枝を実際に用いることで、参加者も、樹木をゆっくり観察することができ、観察方法や特徴などを学習していました。

「屋外なら寒いのでゆっくり観察できないですが、今日は暖かい屋内なので、ゆっくり観察できますね。」と講師の石黒 誠先生。その言葉のとおり、参加者もルーペなどを用いてじっくりと観察できたようで、「今後の冬の自然観察に生かせよう」との感想をいただきました。



講師の石黒 誠 先生



樹種の見分け方をじっくり学習する参加者。



蛇紋岩 ～ 今年の干支の石 ～ 2

今回からは、蛇紋岩が与える人へのさまざまな影響についてお話します。蛇紋岩は、マグネシウム (Mg) やカルシウム (Ca) を多く含んでいる岩石でもあります。もちろん、蛇紋岩のもとのかんらん岩には、さらに多くの Mg や Ca が含まれています。これがさまざまに影響します。

蛇紋岩地帯に湧く水をご存知でしょうか。蛇紋岩地帯に湧く水で、手や顔を洗うと、お肌がスベスベになってきます。これは、蛇紋岩を通った水に、Mg や Ca が溶け込んで、pH (ペーハー) が高くなり、アルカリ性の水になっているからです。アルカリ性では角質が溶けるので、スベスベになります。

pHは0~14の値で示され、7以上がアルカリ性、7未満が酸性とされます。ちなみに、蛇紋岩を通った水は、かなりばらつきがありますが、およそpH7.5~12ほどです。これは、石けん水のpH(7.5-10)よりも高い値です。石けんで洗うとお肌がスベスベになるのも、蛇紋岩水でお肌がスベスベになるのも、原理は同じです。

